

第48回田原市男女共同参画推進懇話会 議事録要旨

1 日時	令和6年2月1日(木) 午後3時00分～5時00分
2 場所	田原市役所北庁舎3階 300会議室
3 出席者	別紙「出席者名簿」のとおり
4 会議事項	1 あいさつ 2 報告事項 (1) 市民提案型委託事業について (2) 市民活動支援制度について (3) たはら男女共同参画ニュース「Walk Together」について 3 議題 (1) 男女共同参画応募作品審査について (2) ファミリーシップ制度について (3) 令和6年度田原市SDGsフェスタについて 4 その他 ○ 各委員の取組状況・意見 ○ 愛知県男女共同参画人材育成セミナーについて ○ 内閣府男女共同参画週間キャッチフレーズ募集案内

※委員の発言に対する回答・意見について

“⇒”で示したものは事務局の回答・意見

“➡”で示したものは他の委員からの回答・意見

会議内容要旨

事務局：会議資料の確認

1 あいさつ

●オブザーバーあいさつ

- ・能登の避難所のほうで女性が着替える場所がなく、女性団体のほうから要望書もあがっている。避難所管理のトップは男性が多いのでなかなか動けないのが問題。

2 報告事項

(1) 市民提案型委託事業について

●事務局：資料1について説明

(2) 市民活動支援制度について

●事務局：資料2について説明

(3) たはら男女共同参画ニュース「Walk Together」について

●事務局：資料3について説明

3 議題

(1) 男女共同参画応募作品審査について

●事務局：資料4について説明

⇒最優秀賞、優秀賞、入賞を決定

《委員からの意見》

- ・作文の応募について、他の中学や個人でも応募可能か。

⇒市内の中学生に書いてもらえるよう、教育委員会経由で学校に依頼をかけている。

(2) ファミリーシップ制度について

●事務局：資料5について説明

《委員からの意見》

- ・田原市のパートナーシップ制度の利用状況は。
- ⇒現状は0件。

(3) 令和6年度田原市SDGsフェスタについて

●事務局：資料6について説明

《委員からの意見》

- ・男女共同参画フェスティバルという名前はなくさないでほしい。
- ⇒サブタイトルにするなど、名前はどこかに残せるよう環境政策課と調整する。

4 その他

○委員の取り組み

●各委員：資料7について説明

《取り組み1についての委員からの意見》

- ・能登地震では、被災地に生理用品がなく、トイレに置いてあったことで助かったケースがあった。トイレに生理用品が置いてあるということは、みんなが受け入れたり、理解していないと進まない。日常的にそれが置かれている状況はいいことだと思う。
 - ・生理用品の利用状況は。
 - 担当課が財政課なので詳細は不明だが、若い人が多い文化会館での利用が多いと聞く。また、YAROMAI や青年会議所に寄付いただいた生理用品を田原中学校に設置したところ、今年度は学校の予算で生理用品を買ってもらえるようになった。
 - ・田原中学校に寄付するようになった経緯は。
 - スクールコーディネーターが主体的に働きかけたことがきっかけ。
 - ・防災対策課に生理用品のストックはあるか。
- ⇒ストックしている。また、メーカーによると3年ぐらいが使用期限とのことだが、実際に女性に目で確認してもらくと10年ぐらい経ったものでも使えるのではないかという意見もあった。
- ・生理用品について、学校に訴えて初めて用意してもらえるというのはどうなのか。訴えなくても設置してもらえるなど、もっと前進するとよいし、懇話会でもそういうところを言っていけるようにしたい。
- ⇒今日こういう意見がでたということは学校教育に共有する。
- ・防災用のストックを変えるときは学校に配布するようなサイクルにしてはどうか。
- ⇒ローリングストックしながらの配布は可能と思う。
- ・どの学校もおそらく保健室には生理用品が置かれているが、それがトイレの設置までいくかどうかということが大事。

《取り組み3についての委員からの意見》

(あさっての会の講演について)

- ・12月10日のあさっての会の講演はよかった。
- (混合名簿の進捗について)
- ・混合名簿について、ほとんどの学校に浸透しているが、一部では導入されていないと聞く。
- ⇒導入していない学校も検討しているので、近々全校になると思う。取り組むことが多いために、優先順位として後回しになってしまう実情もあるのかなと思う。
- ・制服の自由化はどうなっているのか。
- ⇒中学だと、福江と東部がやっている。高校もやっている。
- ・高校は混合名簿を導入しているか。
- ⇒導入している。
- ・混合名簿について、懇話会からまたアクションを起こしたい。

⇒教育委員会に共有する。

(能登半島地震に関連して)

・防災についての話が聞きたい。

⇒各地区に行って個別に説明する中で、避難所の運営で避難所リーダーには必ず女性をいれてくださいという話や、女性特有のものを配布するときは女性が必ず配ってくださいとかそういった話をしている。

⇒女性が配るようにしましょうという方向でなく、必要なものなのでもらう人も誰からもらっても平気だという意識をもっていったほうがいい。

⇒それでも抵抗がある人には配慮しなくてはいけない。

・耐震はどんな状況か。

⇒お年寄りだと耐震工事などを行っていない方が多いので課題。寝る場所だけでも強化してほしい。

・避難所リーダーについて、女性を入れるという話をしているか。

⇒現在は、女性を入れると望ましいというマニュアルになっている。

・被災のときの男女共同参画の在り方について、性被害などもあると思うので、三人一組で行動するとか、トイレは一人でいかないとか、そういったこともリーダー会で言ってほしい。

⇒今回の地震では、内閣府からは、1月1日付で女性の性被害に気をつけろということで石川県などへ通知があった。

・地域防災会議に女性は2人しかいない。女性の数字をあげるにはどうすればいいか。

・地域防災会議に、専門家だけではなくて市民代表などもいるとよい。

・避難所リーダー、会議が男性ばかりであることについて、懇話会でできることはないのか。

⇒自分たちで避難所リーダーや会議に手を挙げることで、それからだと思う。私がやります、から始まらないと、ほかの女の人にやってもらうということは難しい。

⇒NPO がやっているような避難所ゲームをやるとか、そういうことならできると思う。

・災害自治体に派遣するトイレトレーラーを22自治体を持っている。田原市は避難所のトイレについてやっていることは。

⇒携帯トイレ等を備蓄している。

・災害マップはあるのか。

⇒毎年配っている。

○ 愛知県男女共同参画人材育成セミナーについて

●事務局：資料8について説明

○ 内閣府男女共同参画週間キャッチフレーズ募集案内

●事務局：資料9について説明

午後5時閉会